

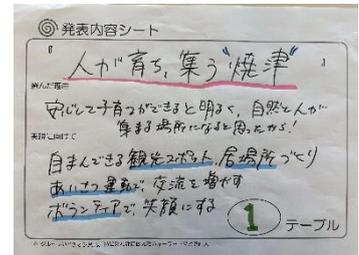
◎ 発表内容シート

『焼津市の未来を「創造」しよう “みんなでつくる夢のまち”』

1 テーブル

「人が育ち、集う“焼津”」

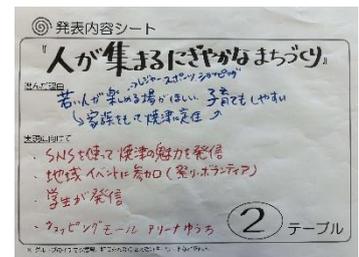
- 選んだ理由…安心して子育てができると、明るく自然と人が集まる場所になると思ったから。
- 実現に向けて
 - ・自慢できる観光スポット、居場所づくり
 - ・あいさつ運動で交流を増やす
 - ・ボランティアで笑顔にする



2 テーブル

「人が集まるにぎやかなまちづくり」

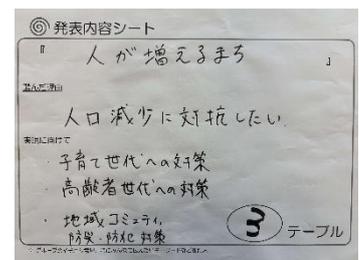
- 選んだ理由…若い人が楽しめる場（レジャー、スポーツ、ショッピング）がほしい
 - （そういった場があれば）家族を持って焼津に定住
 - 子育てもしやすい
- 実現に向けて
 - ・SNSを使って焼津の魅力を発信
 - ・地域イベントに参加（祭り、ボランティア）
 - ・学生が発信
 - ・ショッピングモール、アリーナ誘致



3 テーブル

「人が増えるまち」

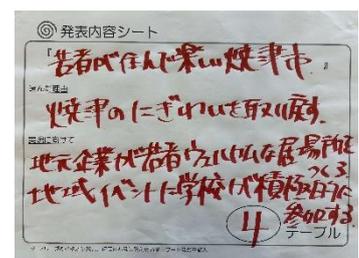
- 選んだ理由…人口減少に対抗したい。
- 実現に向けて
 - ・子育て世代への対策
 - ・高齢者世代への対策
 - ・地域コミュニティ、防災・防犯対策



4 テーブル

「若者が住んで楽しい焼津市」

- 選んだ理由…焼津のにぎわいを取り戻す。
- 実現に向けて
 - ・地元企業が若者ウェルカムな居場所をつくる
 - ・地域イベントに学校が積極的に参加する



5テーブル

「絆・交流（心）のあるまち 人と人とのつながりが大切！」

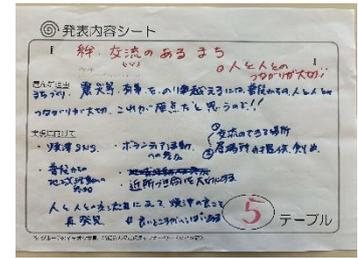
- 選んだ理由…まちづくり、震災等、有事を乗り越えるには普段からの人と人とのつながりが大切。これが原点だと思うので！

●実現に向けて

- ・焼津 SNS
- ・ボランティア活動への参加
- ・普段からの地域活動の参加
- ・近所付き合いを大切にする

- ① 交流のできる場所
- ② 居場所の提供

- ・人と人との交流によって、焼津の良さを再発見☆良いところがいっぱいある



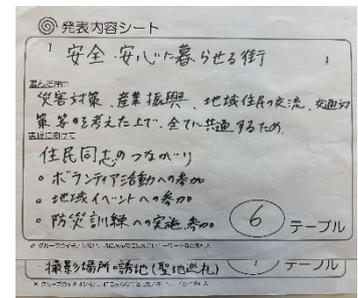
6テーブル

「安全・安心に暮らせる街」

- 選んだ理由…災害対策、産業振興、地域住民の交流、交通対策等を考えた上で、すべてに共通するため。

●実現に向けて

- ・住民同士のつながり
ボランティア活動への参加
地域イベントへの参加
防災訓練への実施・参加



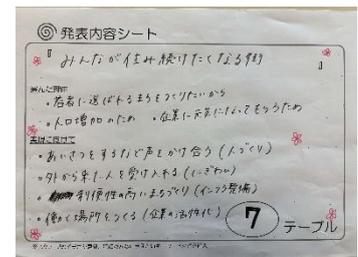
7テーブル

「みんなが住み続けたい街」

- 選んだ理由…若者に選ばれるまちをつくりたいから。
人口増加のため。
企業に元気になってもらうため。

●実現に向けて

- ・あいさつをするなど声をかけ合う（人づくり）
- ・外から来た人を受け入れる（にぎわい）
- ・利便性の高いまちづくり（インフラ整備）
- ・働く場所をつくる（企業の活性化）



8テーブル

「みんなが安全に集まれる場所がほしい！」

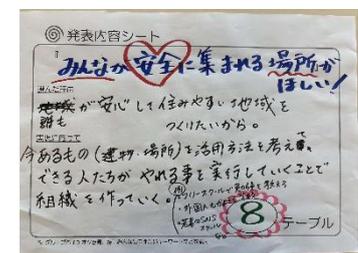
- 選んだ理由…誰もが安心して住みやすい地域をつくりたいから。

●実現に向けて

- ・今あるもの（建物、場所）を活用方法を考えてできる人たちがやれる事を実行していくことで組織を作っていく。

例：フリースクールで勉強を教える

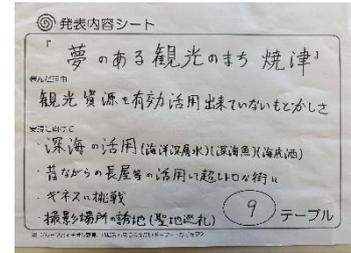
外国人も通える学校、若者の SNS スクールなど



9 テーブル

「夢のある観光のまち 焼津」

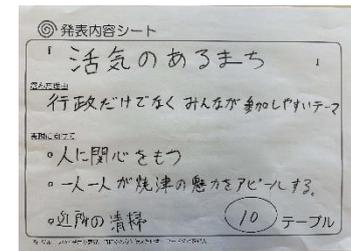
- 選んだ理由…観光資源を有効活用できていないもどかしさ
- 実現に向けて
 - ・深海の活用（海洋深層水、深海魚、海底酒）
 - ・昔ながらの長屋等を活用して超レトロなまちに
 - ・ギネスに挑戦
 - ・撮影場所の誘致（聖地巡礼）



10 テーブル

「活気のあるまち」

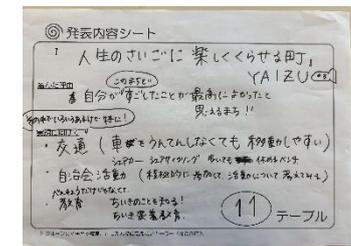
- 選んだ理由…行政だけでなくみんなが参加しやすいテーマ
- 実現に向けて
 - ・人に関心を持つ
 - ・一人一人が焼津の魅力をアピールする
 - ・近所の清掃



11 テーブル

「人生のさいごに楽しくらせる町 YAIZU」

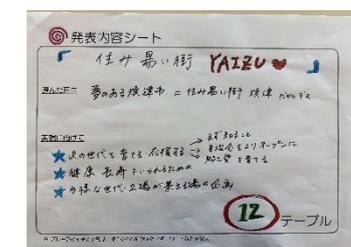
- 選んだ理由…自分がこのまちで過ごしたことが最高によかったと思えるまち！
- 実現に向けて
 - ・交通（車を運転しなくても移動しやすい）：シェアカー
シェアサイクリング、歩いて休めるベンチ
 - ・自治会活動（積極的に参加して活動について考えてみる）
 - ・教育（勉強だけじゃなくて、地域のことを知る！地域密着教育）



12 テーブル

「住みやすい街 YAIZU♡」

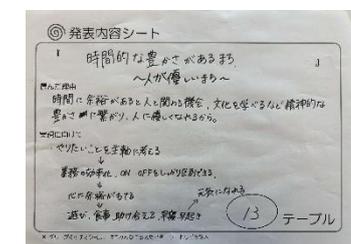
- 選んだ理由…夢のある焼津市＝住みやすい街 焼津 だからです。
 - 実現に向けて
 - ・次の世代を育てる、応援する
 - ・健康長寿でいられるための
 - ・多様な世代、立場が集まる場の企画
- まず知ること
→ 自治会をよりオープンに
→ 郷土愛を育てる



13 テーブル

「時間的な豊かさがあるまち～人が優しいまち～」

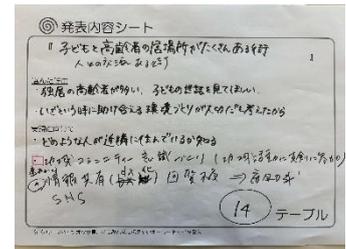
- 選んだ理由…時間に余裕があると人と関わる機会、文化を学べるなど精神的な豊かさにつながり、人に優しくなれるから。
- 実現に向けて
 - ・やりたいことを主軸に考える
 - 業務の効率化 ON/OFF をしっかり区別できる
 - 心に余裕が持てる
 - 遊び、食事、助け合える、早寝・早起き →元気になれる



14 テーブル

「子どもと高齢者の居場所がたくさんある街 人との交流がある街」

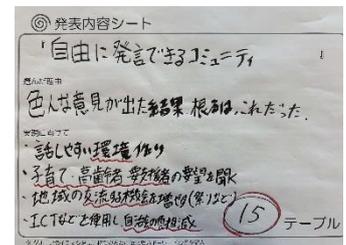
- 選んだ理由…独居の高齢者が多い、子どもの世話を見てほしい、いざという時に助け合える環境づくりが大切だと考えたから。
- 実現に向けて
 - ・どのような人が近隣に住んでいるか知る
 - ・地域コミュニティ意識づくり（地域活動に真剣に参加）
 - ・速やかな情報共有（SNS、DX化）回覧板 ⇒



15 テーブル

「自由に発言できるコミュニティ」

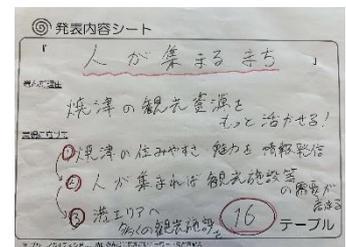
- 選んだ理由…いろんな意見が出た結果、根本はこれだった。
- 実現に向けて
 - ・話しやすい環境づくり
 - ・子育て、高齢者、要支援者の要望を聞く
 - ・地域の交流する機会を増やす（祭りなど）
 - ・ICT などを使用し、自治会の負担減



16 テーブル

「人が集まるまち」

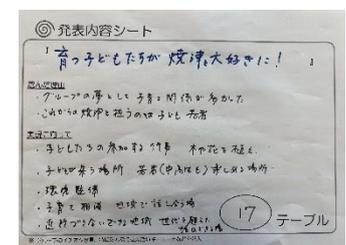
- 選んだ理由…焼津の観光資源をもっと活かせる！
- 実現に向けて
 - ・焼津の住み易さ、魅力を情報発信
 - 人が集まれば観光施設等の需要が高まる
 - 港エリアへ多くの観光施設を。



17 テーブル

「育つ子どもたちが焼津を大好きに！」

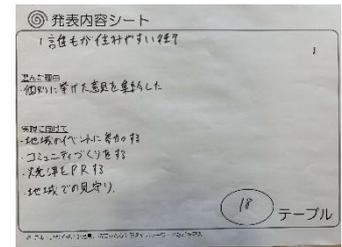
- 選んだ理由…グループの夢として子育て関係が多かった
これからの焼津の担うのは子ども、若者
- 実現に向けて
 - ・子どもたちの参加する行事 木や花を植える
 - ・子どもが集う場所 若者（中高生も）が楽しめる場所
 - ・環境整備
 - ・子育て相談 地域で話し合う場
 - ・近所つき合いできる地域世代を超えた話のできる場



18 テーブル

「誰もが住みやすい街」

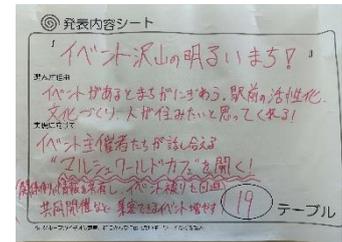
- 選んだ理由…個別に挙げた意見を集約した。
- 実現に向けて
 - ・地域のイベントに参加する
 - ・コミュニティづくりをする
 - ・焼津をPRする
 - ・地域での見守り



19 テーブル

「イベント沢山の明るいまち！」

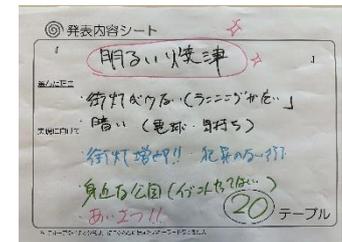
- 選んだ理由…イベントがあるとまちがにぎわう。駅前の活性化、文化づくり、人が住みたいと思ってくれる！
- 実現に向けて
 - ・イベント主催者たちが話し合える“マルシェワールドカフェ”を開く！
関係作りや情報を共有し、イベント被りを回避。
共同開催など、集客できるイベントを増やす



20 テーブル

「明るい焼津」

- 選んだ理由…街灯が少ない、暗い（電球、気持ち）
- 実現に向けて
 - ・街灯増やす！犯罪のない街
 - ・身近な公園（イベントやってほしい）
 - ・あいさつ！



21 テーブル

「市や県に関係なく行きたいと思える焼津市」

- 選んだ理由…街の活性化につながるから。
 - 実現に向けて
 - ・焼津のオリジナル名産品を作る：焼津の高校生や地元の人を中心に作っていく（水産の缶詰、焼高でパッケージデザイン）
 - ・人を呼ぶインフラ整備：水上バス、周遊モノレール、水族館
- ⇒働く場所ができる（若者が焼津に就職）、市民が買い物をしやすくなる（高齢者）

